

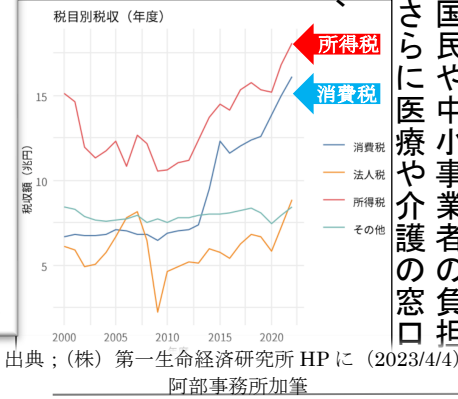
あべともこニュース

ガザへの無差別攻撃、即時停止を！

◆一時的減税よりも社会保障の支えを
10月20日からの臨時国会では、岸田総理が突如言い出した所得税減税、それも来年六月から、に対して、その効果への疑問や問題点が噴出、納税者には四万円の減税、非課税世帯には七万円の給付は国民にも評判が悪く支持率も下がっています。

税収が増えたのは主に消費税で、そもそも消費税は社会保障に使うと言って導入したはず。少子超高齢社会の中で、一番大事な社会保障の持続可能性が揺らいでいます。

まずは高くなる一方の社会保険料の引き下げで国民や中小事業者の負担を軽減し、さらに医療や介護の窓口負担を軽減する事が、実は家計の使えるお金を増やす方策になり、かつ社会保険を支えま



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 12 区 (藤沢市・寒川町) 当選 8 回、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともこ子どもクリニック (湘南台) 理事長 現在、厚生労働委員会 原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
公式 X (旧 Twitter)
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ
公式 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、ボランティアスタッフ募集



↑ YouTube では、視察動画がみられます！

◆1F、問われる安全管理
2日、超党派「原発・ゼロ再エネ10の会」は、2回目の放出を終えた「ALPS処理水」の現状と、1F内でALPS処理以前の業務に従事されていた方が廃液の飛散により被ばくされた事故についてヒアリングを実施。
処理水については、タンク内の攪拌のあり方、トリチウム以外の核種測定やモニタリング状況などを継続してヒアリングしているところですが、今後は残留する汚泥や放射性廃棄物の処理方法も安全管理も問われます。
そんな中、先月25日に汚染水処理の配管洗浄作業に従事されていた5名が廃液を浴びるといふ事故が発生。事故から127時間後に「1次請ではなく3次請3社」と訂正。作業時には、被ばく防止の装備品を着用していなかったなど、杜撰な状況が明らかに。
2日からは3回目の放出を開始しましたが、原子炉等規制法に基づく「実施計画違反」が指摘される状況も踏まえ、しっかりチェックしていきます。

◆市民を無視。進む、外苑再開発の今
10月27日、国立競技場5階に設置されている「空の杜」へ行きました。ここは、市民の憩いの場として開放されていますが、解体が進んでいる「神宮第二球場」や今にも3000本以上の木々が伐採されようとしている「建国記念文庫の森」など、再開発によって失われかねない景観が一望できます。ビルが乱立する都心部の中で残された自然を破壊することに何の意味があるのかを改めて痛感させられました。
翌28日には、超党派都議団の皆さんと国会議員とで合同学習会を開催。講師に、見直しを一貫して訴えられている石川幹子氏をお招きして、「事業者の環境アセスは明らかに不十分で、都政も何ら応答せよ、市民の声は無視。誰のための開発なのか」ということを再確認しました。
100年の杜の歴史、先人の想いを踏み躪る計画は断固見直すべきです！